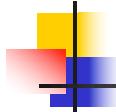


現代日本政治論B



鳩山由紀夫内閣
(2009/9/16~2010/6/8)

通算在職日数: 265日

1

鳩山由紀夫内閣



国務大臣任命式後の記念撮影
(2009年9月16日)

天皇 第125代 明仁
内閣総理大臣 第93代 鳩山由紀夫
成立年月日 2009年（平成21年）9月16日
終了年月日 2010年（平成22年）6月8日
与党・支持基盤 民主党、社会民主党、国民新党
(民社国連立政権)

職名	氏名		出身等	特命事項等	備考
内閣総理大臣	鳩山由 紀夫		衆議院 民主党 (鳩山 G)		民主党代表 初入閣
副総理 内閣府特命担当大臣 (経済財政政策)	菅直人		衆議院 民主党 (菅 G)	国家戦略担当 (2010年1月7日 免) 内閣総理大臣臨時代 理 就任順位第1位（副 総理）	再入閣
総務大臣 内閣府特命担当大臣 (地域主権推進)	原口一 博		衆議院 民主党 (羽田 G)		初入閣
法務大臣	千葉景 子		参議院 民主党 (横路 G)	内閣総理大臣臨時代 理 就任順位第5位→第 4位 <small>[注釈 1]</small>	初入閣
外務大臣	岡田克 也		衆議院 民主党 (無派 閥)		初入閣
財務大臣	藤井裕 久		衆議院 民主党 (小沢 G)	内閣総理大臣臨時代 理 就任順位第4位	再入閣 2010年1月7 日免
	菅直人		衆議院 民主党 (菅 G)	内閣総理大臣臨時代 理 就任順位第1位（副 総理）	2010年1月7 日任

2

1

財務大臣	藤井裕久		衆議院 民主党 (小沢G)	内閣総理大臣臨時代理 就任順位第4位	再入閣 2010年1月7日免
	菅直人		衆議院 民主党 (菅G)	内閣総理大臣臨時代理 就任順位第1位 (副總理)	2010年1月7日任
文部科学大臣	川端達夫		衆議院 民主党 (川端G) (鳩山G)	国立国会図書館 連絡調整委員会委員 内閣総理大臣臨時代理 就任順位→→第5位 [注釈 1]	初入閣
厚生労働大臣	長妻昭		衆議院 民主党 (無派閥)	年金改革担当	初入閣
農林水産大臣	赤松広隆		衆議院 民主党 (横路G)		初入閣
経済産業大臣	直嶋正行		参議院 民主党 (川端G) (鳩山G)		初入閣
国土交通大臣 内閣府特命担当大臣 (沖縄及び北方対策)	前原誠司		衆議院 民主党 (前原G)		初入閣
3					

3

環境大臣	小沢銳仁		衆議院 民主党 (鳩山G)		初入閣
	防衛大臣		参議院 民主党 (羽田G)		初入閣
内閣官房長官	平野博文		衆議院 民主党 (鳩山G)	内閣総理大臣臨時代理 就任順位第2位	初入閣
国家公安委員会委員長	中井洽		衆議院 民主党 (小沢G) (川端G)	拉致問題担当 内閣総理大臣臨時代理 就任順位第3位	再入閣
内閣府特命担当大臣 (金融)	龟井静香		衆議院 国民新党	国民新党代表 郵政改革担当	再入閣
内閣府特命担当大臣 (消費者及び食品安全) (少子化对策) (男女共同参画)	福島瑞穂		参議院 社会民主党	社会民主党 党首 初入閣 2010年5月28日免	
	平野博文		衆議院 民主党 (鳩山G)	内閣総理大臣臨時代理 就任順位第2位	事務代理 2010年5月28日任 内閣官房長官兼任
4					
内閣府特命担当大臣 (行政刷新)	仙谷由人		衆議院 民主党 (前原G)	公務員制度改革担当 国家戦略担当 (2010年1月7日信任)	初入閣 2010年2月10日免
	枝野幸男		衆議院 民主党 (前原G) (菅G)		初入閣 2010年2月10日任
内閣府特命担当大臣 (科学技術政策)	菅直人		衆議院 民主党 (菅G)	内閣総理大臣臨時代理 就任順位第1位 (副總理)	2010年1月7日免
	川端達夫		衆議院 民主党 (川端G) (鳩山G)	内閣総理大臣臨時代理 就任順位→→第5位	2010年1月7日任
内閣府特命担当大臣 (防災)	前原誠司		衆議院 民主党 (前原G)		2010年1月12日免
	中井洽		衆議院 民主党 (小沢G) (川端G)		2010年1月12日任
内閣府特命担当大臣 (「新しい公共」)	仙谷由人		衆議院 民主党 (前原G)	(内閣府特命担当大臣 (「新しい公共」) 担当) 未設置	2010年2月10日設置
2					

4

鳩山由紀夫 略歴

- 1947年** 東京小石川生まれ
大蔵官僚(のち参議院議員)の父
鳩山威一郎、母・康子の長男
学習院初等科・中等科・都立小石川高校
東京大学工学部計数工学科卒業
スタンフォード大学Ph.D.(operations research)
- 1976年** 東京工業大学助手
1981年 専修大学経営学部助教授に就任
1984年 政界入りを志して退職
1986年 衆議院選挙初当選 (田中派)選挙区は北海道
選挙スローガン「政治を科学する」
1993年 自民党を離脱して「新党さきがけ」を結成
事務局長に就任
内閣官房副長官(細川内閣)
新党さきがけ幹事長(村山内閣)



5

5

- 1996年** 旧民主党 結成(菅直人、鳩山邦夫)
武村と離れる
1999年 民主党代表 憲法改正を掲げる
2002年 民主党代表を辞任 統一補欠選挙惨敗の責任をとり
2005年 民主党幹事長(前原誠司・代表)
2006年 民主党幹事長(小沢一郎・代表)
2009年 民主党代表 (岡田克也を破る)
衆議院選挙で史上最多308議席獲得(政権交代)
9.16 内閣総理大臣(連立内閣:国民新党・社民党)
2012年 「総選挙に出馬せず、政界を引退する」と表明(11.21)

6

6

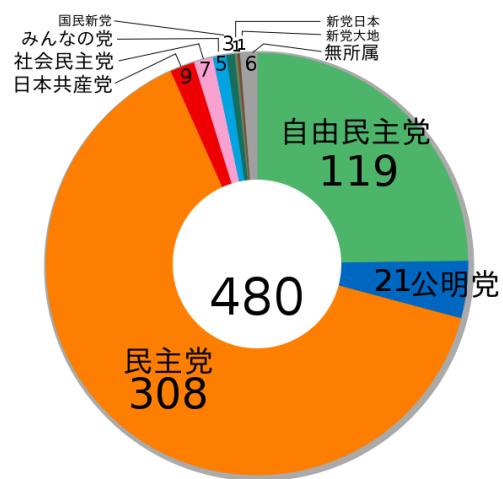
3

year	ku	kun	party	age	mag	nocand	rank	wl	prev	vote	vshare
1986	hokkaido	4	LDP	39	5	7	2	win	1	93001	15.7
1990	hokkaido	4	LDP	43	5	7	3	win	2	85516	14.6
1993	hokkaido	4	sakigake	46	5	7	1	win	3	111824	20.8
1996	hokkaido	9	DPJ	49	1	3	1	win	4	131936	50.5
2000	hokkaido	9	DPJ	53	1	3	1	win	5	131500	44.6
2003	hokkaido	9	DPJ	56	1	3	1	win	6	141442	49.3
2005	hokkaido	9	DPJ	58	1	3	1	win	7	150050	48.6
2009	hokkaido	9	DPJ	62	1	4	1	win	8	201,461	65.2

7

7

第45回衆議院選挙(2009.8.30)結果



8

8

鳩山論文

アメリカのNYタイムズに寄稿されたいわゆる「鳩山論文」
2009年8月27日

A New Path for Japan
「日本の新しい道」

1. リーマンショックはアメリカの市場主義が招いた自業自得の結果
 2. イラクでの敗退と金融危機でアメリカ一国主義は終焉し中国が台頭する
 3. 日本の新しい目標は東アジア共同体を作ることアジア地域においても欧洲のような通貨統合を目指す
- ・日本の安全保障の基軸である日米同盟を軽視
・友愛精神に基づいて「東アジア共同体」を作る
→ 通貨統合や平和安全保障システムを構築する

9

9

鳩山由紀夫内閣 (2009.9.16-2012.6.8)…266日

衆議院選挙(2009.8.30)での民主党圧勝

民主党は参議院において過半数議席を確保できず

→ 3党連立内閣(民主党・国民新党・社民党)

非自民政権勢力による政権は、羽田内閣(1994)以来15年ぶり

従来…組閣当日に新閣僚が総理に呼び込まれてポストを告げられる

内閣発足前日までに閣僚人事が既に内定 → 内示

政策決定の内閣への一元化 → 大臣が副大臣を人選するため

10

5

職名	氏名	所属院	政党	グループ
内閣総理大臣	鳩山由紀夫	衆議院	民主党	鳩山
副総理	菅直人	衆議院	民主党	菅
総務大臣	原口一博	衆議院	民主党	羽田
法務大臣	千葉景子	参議院	民主党	横路
外務大臣	岡田克也	衆議院	民主党	無派閥
財務大臣	藤井裕久	衆議院	民主党	小沢
	菅直人	衆議院	民主党	菅
文部科学大臣	川端達夫	衆議院	民主党	川端
厚生労働大臣	長妻昭	衆議院	民主党	無派閥
農林水産大臣	赤松広隆	衆議院	民主党	横路
経済産業大臣	直嶋正行	参議院	民主党	川端
国土交通大臣	前原誠司	衆議院	民主党	前原
環境大臣	小沢銳仁	衆議院	民主党	鳩山
防衛大臣	北澤俊美	参議院	民主党	羽田
内閣官房長官	平野博文	衆議院	民主党	鳩山
国家公安委員会委員長	中井洽	衆議院	民主党	小沢・川端

11

11

内閣府特命担当大臣				
(沖縄及び北方対策担当)	前原誠司	衆議院	民主党	前原
(防災担当)	前原誠司	衆議院	民主党	前原
	中井洽	衆議院	民主党	小沢・川端
(金融担当)	亀井静香	衆議院	国民新党	
(消費者及び食品安全担当)	福島瑞穂	参議院	社会民主党	
	平野博文	衆議院	民主党	鳩山
(少子化対策担当)	福島瑞穂	参議院	社会民主党	
	平野博文	衆議院	民主党	鳩山
(男女共同参画担当)	福島瑞穂	参議院	社会民主党	
	平野博文	衆議院	民主党	鳩山
(経済財政政策担当)	菅直人	衆議院	民主党	菅
(地域主権推進担当)	原口一博	衆議院	民主党	羽田
(科学技術政策担当)	菅直人	衆議院	民主党	菅
	川端達夫	衆議院	民主党	川端
(「新しい公共」担当)	仙谷由人	衆議院	民主党	前原
(行政刷新担当)	仙谷由人	衆議院	民主党	前原
	枝野幸男	衆議院	民主党	前原・菅
民間からの入閣なし				
連立内閣からの入閣				

12

12

● 日本の政治家
藤井 裕久
ふじい ひろひさ



鳩山由紀夫内閣での閣僚就任会見に臨む藤井裕久（2009年）

生年月日 1932年6月24日^[1]
出生地 ● 日本 東京都東京市本郷区（現・文京区）^[1]
没年月日 2022年7月10日（90歳没）
死没地 ● 日本 東京都
出身校 東京大学法学部公法学科卒業^[1]
前職 大蔵省主計局主計官^[2]
衆議院議員^[3]
所属政党 （自由民主党^[4]→）
（新生党^[5]→）
（新進党^[6]→）
（自由党^[6]→）
（民主党^[6]→）
民進党^[7]

藤井裕久（財務大臣）

- ・円高原理主義者（元日銀総裁の速見優と同じ）
- ・財政再建原理主義者
- 円高を放置
- 国民生活より財政規律を優先

・財務大臣退任後、民主党税制調査会長に就任
→消費税増税を推し進めた

歴代の日銀総裁と政策

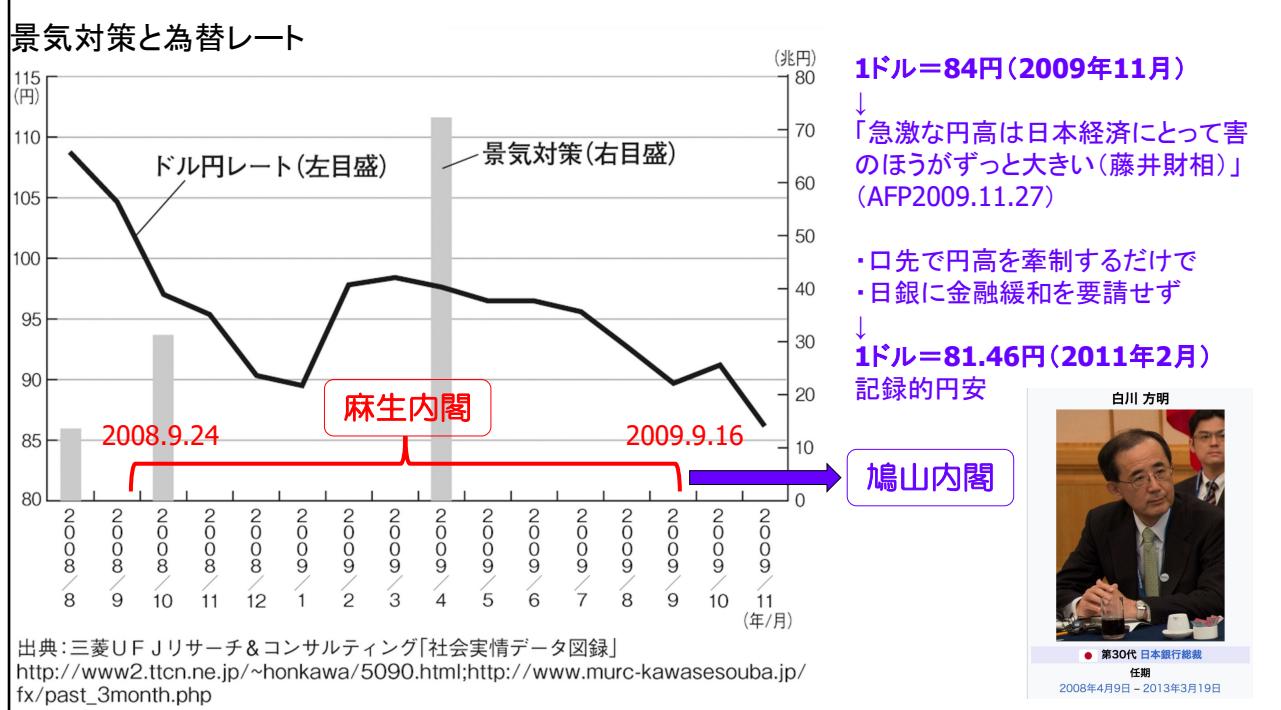


速見優(1998-03)

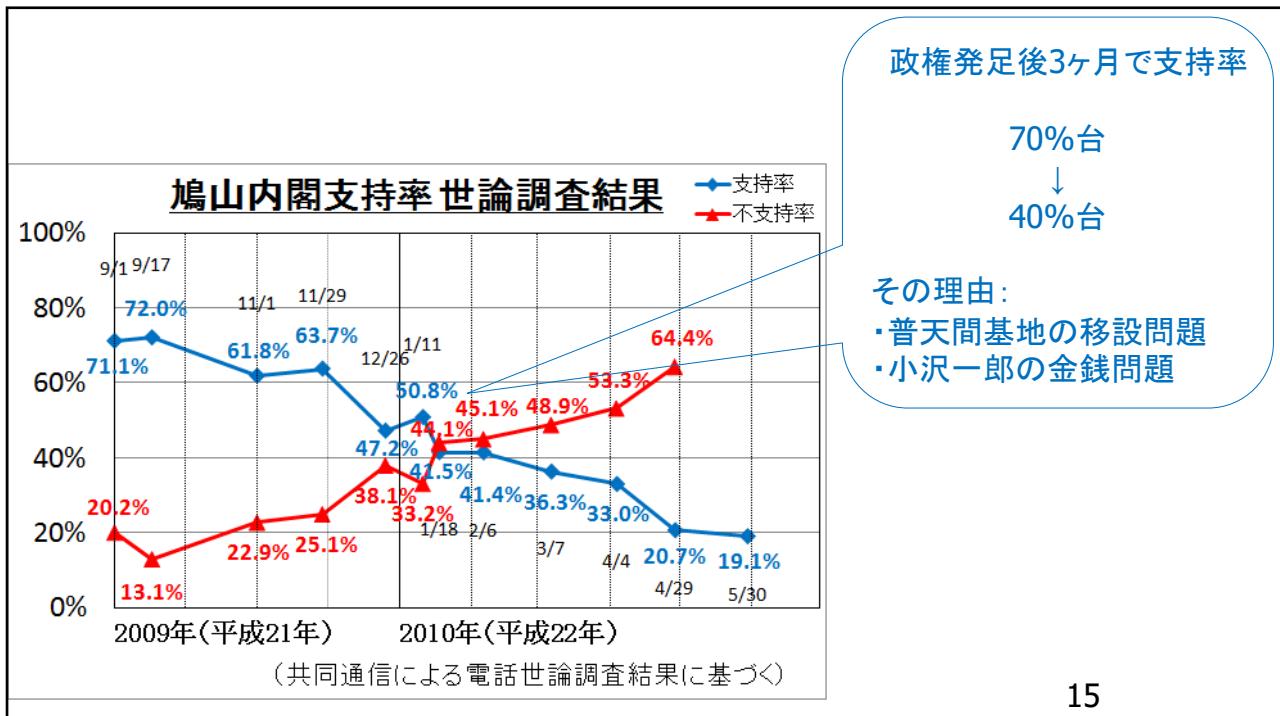
円高原理主義者 = 「円高が望ましい」と考えている
2000年にゼロ金利を解除（=金利を上げた）→小渕・森総理に方針に反して
日銀法改正（1998年）によって「日銀が政府から無限に独立している」と拡大解釈
円高が日本経済に破壊的な影響を及ぼすことの認識がない

13

13

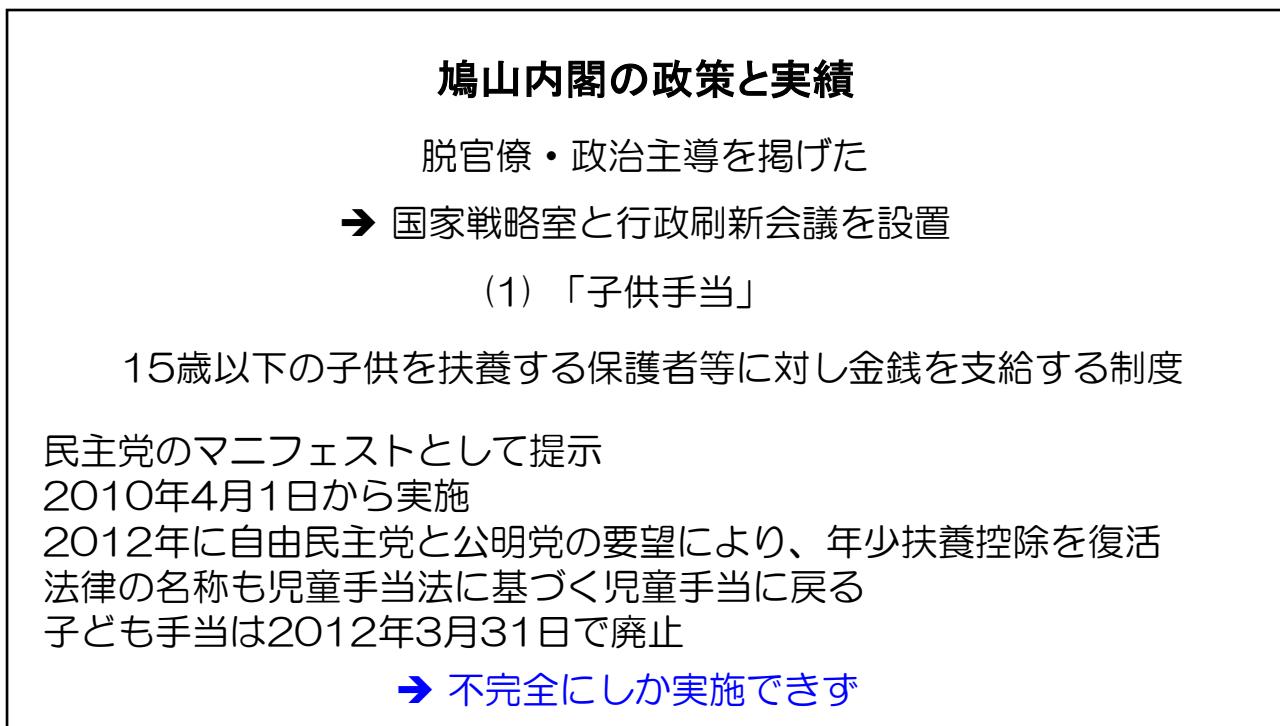


14



15

15



16

(1) 「高速道路の無料化」

目的

「地方を活性化するとともに、流通コストの削減を図る」

民主党は、2003年の第43回衆院選以降、一貫して「高速道路無料化」をマニフェストに掲げた

「民主党の無料化案は非現実的」（自民党）
「JR各社（鉄道・バス）、船舶業界からの強い反発

17

17



18

18

民主党「マニフェスト政策各論」より

高速道路を原則無料化して、[地域経済の活性化](#)を図る

政策目的

- [流通コストの引き下げ](#)を通じて、生活コストを引き下げる
- 産地から消費地へ商品を運びやすいようにして、地域経済を活性化する
- 高速道路の出入り口を増設し、今ある社会資本を有効に使って、渋滞などの経済的損失を軽減する

具体策

割引率の順次拡大などの社会実験を実施し、その影響を確認しながら、高速道路を無料化していく

所要額

1.3兆円程度

19

(2) 「事業仕分け」・・・民主党の「目玉商品」



民主党の事業仕分けは「ごっこ遊び」との批判

財務省主計局に仕切られ、主計局が切りたい予算を民主党に提案し、討論の資料も全て財務省が提供

「脱官僚」を目指しながら、完全に財務省主計局の支配下に入ってしまった

20

10

鳩山内閣の新たな取り組み

(1) 国家戦略室と行政刷新会議を担当する国務大臣ポストの新設

菅直人・・・国家戦略担当大臣（副総理兼任）

内閣総理大臣臨時代理の第一位

➔ 「国家戦略室」は実質的に機能せず

21

(2) 事務次官等会議を廃止

事務次官等会議

翌日に開かれる閣議に備えて、各省庁から提出が予定されている案件を事前に調整する会議

事務担当の内閣官房副長官が取り仕切り、原則として、すべての府省の事務次官が出席し、首相官邸で開かれていた会議

定例閣議は毎週火曜日と金曜日に行われるため、事務次官等会議は毎週月曜日と木曜日に開催

22

事務次官等会議の構成員（18名）

内閣官房長官（主宰）

内閣官房副長官（事務担当）

内閣法制局の内閣法制次長

各府省の事務次官

内閣府外局の警察庁長官

金融庁長官

消費者庁長官

23

設置根拠法のない会議であるものの事務次官等会議で調整がつかなかった案件（反対のあった案件）は翌日の閣議に上程されない

政府の政策決定過程において重要な位置を占めていた

与野党を問わず、官僚主導を嫌う政治家やマスコミから「事実上の政府の意思決定機関」とみなされていた

この会議の前段階で、殆どの場合は省庁間の調整は完了
事務次官等会議は実際に是非を議論する場というよりも
閣議上程への合意形成が完了したことを確認する一種の儀式

24

事務次官等会議に上程される閣議案件については通常は各府省において大臣等の決裁を経ている

→ 全くの官僚主導であるともいえない

日本の行政機関相互における調整

→ 担当者レベル根回しによって合意形成されるのが常例

しかし、事務次官等会議の構成員の間で意見が割れたために結論を出さず、結果として閣議の結論と齟齬を生じることもある

→ 事務次官等会議を過大視することも軽視することも妥当ではない

25

鳩山内閣は「官僚支配の象徴」として事務次官等会議の廃止を決定

→ 政治家と官僚との意思疎通の欠如

→ 政治行政の停滞

2011年3月に発生した東日本大震災への対応

各府省の事務次官により構成される「被災者支援各府省連絡会議」

設置(2011.3.22)

事務次官等会議の実質的な復活？

「各府省連絡会議」として定例化され、現在に至る

26

13

(3) 政府の公式見解の発表は政務三役
(大臣・副大臣・政務官)に限定

発言者によって発言内容が異なることもしばしば

→ 内閣不一致の印象を与えた

27

鳩山おろし

当初70%以上の内閣支持率が急降下した要因

1. 鳩山総理の献金虚偽記載問題

鳩山の政治資金管理団体「友愛政経懇話会」の政治資金収支報告書に故人からの献金が記載されていることが発覚

少なくとも5人の「故人」が延べ10回、5年に渡っておよそ120万円を献金したことになっていた

鳩山総理の記者会見

実体のない、問題のある寄付は少なくとも2005年からの4年間で延べ193人分、総額2,177万円

これらの虚偽記載は会計実務担当の公設秘書が独断でやったこの公設秘書を解任・解雇

28

2. 普天間基地移設問題

自民党政権時代の日米合意を覆し
沖縄の基地を「最低でも県外移設」すると約束

約束は実現できず

社民党が連立から離脱

民主党内からは「鳩山おろし」

鳩山由紀夫は民主党代表を辞任 → 鳩山内閣総辞職(2010.6.4)

29

29

3. 郵政民営化の見直し

- ・完全郵政民営化の予定だった郵政三事業
- 半官半民の中途半端な状態に戻す法律を可決
- かんぽ生命による二重契約問題などの不祥事の原因となる

かんぽ生命による二重契約問題（乗り換え募集問題）

- ・本来ひとつでよい保険契約を、顧客に不利な形で複数件契約させ
- ・既存契約を不当に乗り換えさせた販売不正を指す
- ・2018～2019年にかけて大きな社会問題になる
- 日本郵便・かんぽ生命の経営にも重大な影響を与えた

30

15

菅直人内閣 (2010/6/8～2011/9/2)

通算在職日数:452日

31

31

菅直人 略歴

- 1946年 山口県宇部市生まれ
父・菅源蔵(写真館経営)、母・フミの長男
宇部市立恩田小学校 → 宇部市立常盤中学校
東京都立府中高校へ転入
東京工業大学工学部卒業(応用物理学科)
- 1971年 弁理士試験合格
市民運動に参加(消費者運動・市川房枝の選挙活動)
「市民の党」結成に関わる
- 1980年 衆議院選挙に立候補するも落選(無所属)
1980年 市川房枝参議院議員の秘書として活動
1980～1989年
複数回の選挙に挑戦し続ける(いずれも無所属)
草の根組織「生活者ネット」の支援を得る
- 1990年 衆議院選挙で初当選(無所属)
選挙区は東京7区
生活者・市民運動を背景とした「市民政治家」として注目を集める



32

16

1993年	細川連立政権の樹立に参加 新党さきがけに所属 厚生大臣(村山内閣)	
1996年	民主党結成に参加 旧民主党代表に就任	
2002年	民主党代表に返り咲き	
2010年	内閣総理大臣に就任(第94代) 財政再建・消費税議論を開始 尖閣諸島沖漁船衝突事件・普天間基地問題などに直面	
2011年	東日本大震災と福島第一原発事故への対応 原発対応を巡って強い批判と評価の双方を受ける 8月 首相辞任	
2012年	民主党政権崩壊後も議員として活動継続	
2017年	立憲民主党に参加 比例東京ブロックで当選	
現在	立憲民主党所属 脱原発運動の中心的存在として活動 市民運動に根差したリベラル派政治家として知られる	

33

菅直人内閣					
職名	氏名		出身等	特命事項等	備考
内閣総理大臣	菅直人		衆議院 民主党 (菅G)		民主党代表 横滑り
総務大臣 内閣府特命担当大臣 (地域主権推進)	原口一博		衆議院 民主党 (羽田G)		再任
法務大臣	千葉景子		参議院 →民間 (A 1) 民主党 (横路G)	内閣総理大臣臨 時代理 就任順位第5位	再任
外務大臣	岡田克也		衆議院 民主党 (無派 閥)	内閣総理大臣臨 時代理 就任順位第2位	再任
財務大臣	野田佳彦		衆議院 民主党 (野田G)		初入閣
文部科学大臣 内閣府特命担当大臣 (科学技術政策)	川端達夫		衆議院 民主党 (川端G)	国立国会図書館 連絡調整委員	再任

国務大臣任命式後の記念撮影
(2010年6月8日)

天皇 第125代 明仁
内閣総理大臣 第94代 菅直人

34

34

厚生労働大臣	長妻昭		衆議院 民主党 (無派閥)	年金改革担当	再任		亀井静香		衆議院 国民新党	郵政改革担当	国民新党代表 再任 2010年6月11日 免
農林水産大臣	山田正彦		衆議院 民主党 (小沢G)		初入閣						事務代理 2010年6月11日 指定 同日免 内閣官房長官兼任
経済産業大臣	直崎正行		参議院 民主党 (川端G)		再任						
国土交通大臣 内閣府特命担当大臣 (沖縄及び北方対策)	前原誠司		衆議院 民主党 (前原G)	内閣総理大臣臨時代理 就任順位第3位	再任						
環境大臣	小沢競仁		衆議院 民主党 (鳩山G→ 小沢競仁G ^[5])		再任						
防衛大臣	北澤俊美		参議院 民主党 (羽田G)		再任						
内閣官房長官	仙谷由人		衆議院 民主党 (前原G)	内閣総理大臣臨時代理 就任順位第1位	横滑り						
国家公安委員会委員長 内閣府特命担当大臣 (防災)	中井洽		衆議院 民主党 (小沢G) (川端G)	拉致問題担当 内閣総理大臣臨時代理 就任順位第4位	再任						
内閣府特命担当大臣 (金融)			亀井静香 (山谷由人)	 	衆議院 民主党 (前原G)						
内閣府特命担当大臣 (経済財政政策) (消費者及び食品安全)			自見庄三郎		参議院 国民党	郵政改革担当					再入閣 2010年6月11日 任
内閣府特命担当大臣 (「新しい公共」) (少子化対策) (男女共同参画)			荒井聰		衆議院 民主党 (菅G)	国家戦略担当					初入閣
内閣府特命担当大臣 (行政刷新)			玄葉光一郎		衆議院 民主党 (無派閥)	公務員制度改革担当					初入閣 民主党政策調査会長
内閣府特命担当大臣 (行政刷新)			村田蓮舫		参議院 民主党 (野田G)						初入閣

35

菅直人総理の経済政策 第三の道

DIAMOND online

新着 業界 ▾ 学び ▾ 特集 書籍

**民主党は何のために消費税を10%に引き上げるのか
～菅首相ブレーンの小野善康・大阪大学教授に聞く**

辻広雅文: ダイヤモンド社論説委員
予測・分析 | 辻広雅文 プリズム+one
2010年7月7日 0:15 会員限定

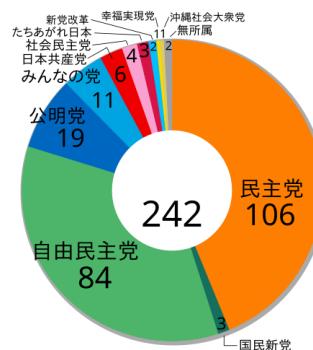
<https://diamond.jp/articles/-/8668>

36

18

小野教授の「増税理論」の問題点

- これまでの社会主義国がチャレンジして失敗した実行可能性の危うい政策だったため
- 菅総理は2010年7月の参院選で「増税すれば景気が良くなる」と主張
→ 民主党の惨敗



37

37



38

19

東日本大震災 (2011.3.11)



39

39



40

40

20



41

菅政権の「危機対応能力」①

- ・東京電力の清水正孝社長
- ・出張先から東京に戻るためC130で小松基地を離陸
- ・防衛省側の指示で、小松基地に戻った
- ・「被災者救援のための輸送を最優先すべき」
(北澤俊美防衛相)

● 日本の政治家
北澤 俊美
きたざわ としみ



2009年10月21日、防衛省にて

生年月日 1938年3月6日 (87歳)

出生地 ● 長野県長野市

出身校 早稲田大学法学部卒業



42

菅政権の「危機対応能力」②

- ・全電源喪失状態 →危機状態の福島第一原子力発電所
- ・菅直人総理は、発電所に乗り込み、現場を混乱させた



<https://www.youtube.com/watch?v=VUpy4EzrdLg>

43

INTRODUCTION

福島第一原発は暴走を始めた

世界で最も深刻なレベル7に分類された原子力事故
「これで俺は生きて帰るわけにいかなくなった」

2011年3月11日、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震とそれに伴う大津波は、東日本一帯に甚大な被害をもたらした。そして、それは公基の原子炉が同時に暴走するという人命がかかつて絶対したことのない危機の始まりでもあった。

Netflixシリーズ『THE DAYS』は、入念なリサーチによって、福島第一原発事故を光明に描いた事実に基づく物語。製作陣は徹底的にリアリティを追求し、安撫な英雄譚や豪傑に立ちてることを行はず、3つの視点による重複的なドラマによって、驚くべき真実をあぶり出していく。

<https://www.honknowblog.com/entry/2023/06/09/090000>

44

44

22



東北地方太平洋沖地震に伴う福島第一原子力発電所事故発生時に発電所に留まって対応業務に従事した約50名の作業員たち・通称「フクシマ50」の闘いを描くフィクション。

劇中に登場する政治家や関係者は役職名として登場するだけで、吉田昌郎以外、モデルとなっている人物の実名では登場しない。

また電力会社の名前も「東都電力」に変えられている。

45

45

菅政権の「危機対応能力」③

- 3/13 谷垣禎一（自民党総裁）が、菅総理に復興支援の財源を確保する目的で、**臨時増税することを提案**



●日本の政治家
谷垣 禎一
たにがき さだかず

自由民主党広報本部より公表された肖像
(2009年 撮影)

生年月日 1945年3月7日 (80歳)
出生地 ● 日本 東京都^[1]
出身校 東京大学法学院第1類卒業
前職 弁護士
税理士

共同通信による世論調査結果 (2011.3.26-27)

- 復興財源を確保するための臨時増税は

「どちらかと言えば賛成」	・・・	47.4%
「賛成」	・・・	20.1%
容認派	・・・	67.5%

各政党の有力者、大臣、財界人が「復興増税やむなし」と

46

23

● 日本の政治家
中川 秀直
なかがわ ひでなお



内閣広報室より公表された肖像
(2000年撮影)

生年月日 1944年2月2日 (81歳)
出生地 日本 東京都
出身校 慶應義塾大学法学部卒業
前職 日本経済新聞記者

「はじめに増税ありきで、どうして国民が奮い立つようなビジョンをつくることができるのか」

● 日本の政治家
亀井 静香
かめい しづか



2010年6月24日、渋谷駅での街頭演説にて

生年月日 1936年11月1日 (89歳)
出生地 日本 広島県庄原市
出身校 東京大学経済学部商業学科卒業
前職 警察庁長官官房調査官

47

47

● 日本の政治家
山本 幸三
やまもと こうぞう



入閣に際して公表された肖像写真

生年月日 1948年8月8日 (77歳)
出生地 日本 福岡県北九州市門司区
出身校 東京大学経済学部
コーネル大学 経営大学院
前職 国家公務員 (大蔵省)

今こそ「20兆円規模の日銀国際引き受けによる救助・復興支援」を！

- ・復興されたインフラは将来にわたって多くの人が使う
- ・その財源は、将来使う人も応分に負担すべき
→ 国債を財源とし、それを将来にわたり借り換える

超党派有志議員による「デフレ脱却国民会議」のメンバーも「震災を口実にした増税」に反対

↑

財務省は、単に債務残高が増えるのがいやだという理由で、この案を無視

復興増税は国会を通過

48

48

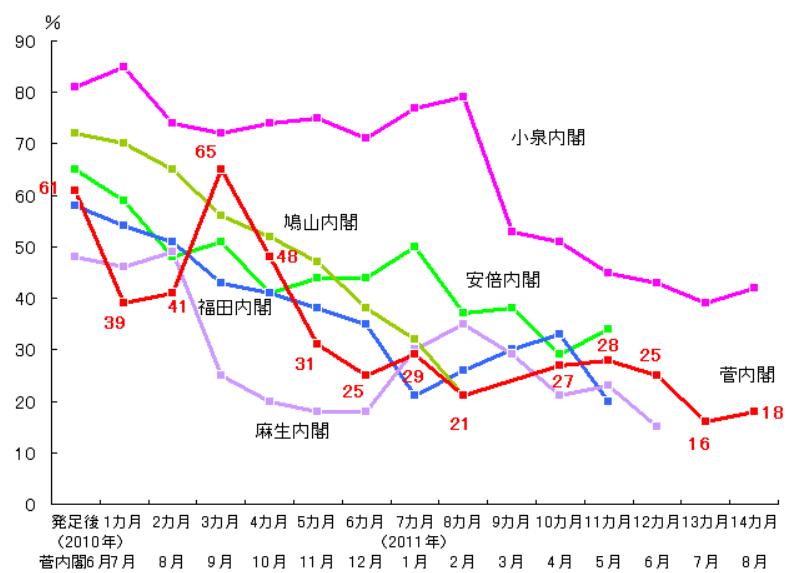
復興財源として増税が不適切な理由

1. 増税では財源の手当が遅れる（最低で1年かかる）
2. 世代間の公平な負担ができない
3. 税収が目的の金額に到達するとは限らない
→ 1998年には消費増税のせいで税収全体が落ち込んだ

49

49

時事トピックス：
菅内閣の支持率推移(歴代内閣との比較) (2010～11年)



(資料) NHK放送文化研究所「政治意識月例調査」

50

50

25

野田佳彦内閣 (2011/9/2~2012/1/13)

通算在職日数:134日

51

51

野田内閣



国務大臣任命式後の記念撮影

(2011年9月2日)

天皇 第125代 明仁

内閣総理大臣 第95代 野田佳彦

成立年月日 2011年(平成23年)9月2日

終了年月日 2012年(平成24年)1月13日

職名	氏名	出身等	特命事項等	備考
内閣総理大臣	野田佳彦	衆議院 民主党 (野田G)		民主党代表 横滑り
経済大臣 内閣府特命担当大臣 (沖縄及び北方対策) (地域主権推進)	川端達夫	衆議院 民主党 (川端G) (湯山G)	地域活性化担当 内閣総理大臣臨時代理 就任順位第3位	再入閣
法務大臣	平岡秀夫	衆議院 民主党 (菅G) (近藤・平岡G)		初入閣
外務大臣	玄葉光一郎	衆議院 民主党 (玄葉G)		横滑り
財務大臣	安住淳	衆議院 民主党 (前原G)		初入閣
文部科学大臣	中川正春	衆議院 民主党 (羽田G)	国立国会図書館 連絡調整委員会委員	初入閣
厚生労働大臣	小宮山洋子	衆議院 民主党 (前原G)		初入閣
農林水産大臣	鹿野道彦	衆議院 民主党 (鹿野G)	内閣総理大臣臨時代理 就任順位第2位	再任
経済産業大臣	鉢呂吉雄	衆議院 民主党 (横滑G)	原子力経済被害担当 2011年9月11日免	初入閣 2011年9月11日免
	(藤村修)	衆議院 民主党 (野田G)		臨時代理 2011年9月11日指定 内閣官房長官兼任
	枝野幸男	衆議院 民主党 (前原G) (菅G)	原子力経済被害担当	再入閣 2011年9月12日任

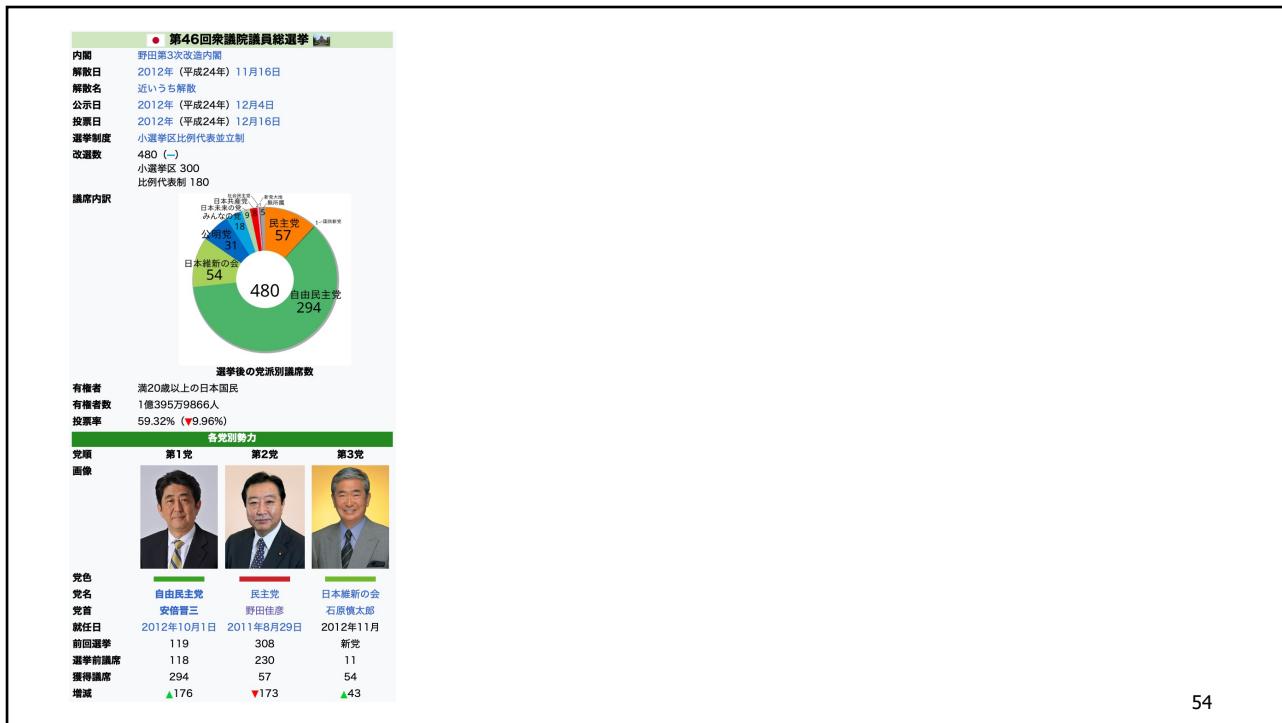
52

26

<p>財務大臣 (鳩山内閣)</p> <p>● 日本の政治家 藤井 裕久 ふじい ひろひさ</p>  <p>鳩山由紀夫内閣での閣僚就任会見に臨む藤井裕久（2009年）</p> <p>生年月日 1932年6月24日^[1]</p> <p>出生地 ● 日本 東京府東京市本郷区 (現・文京区)^[1]</p> <p>没年月日 2022年7月10日 (90歳没)</p> <p>死没地 ● 日本 東京都</p> <p>出身校 東京大学法学部公法学科卒業^[1]</p> <p>前職 大蔵省主計局主計官^[2] 衆議院議員^[3]</p> <p>所属政党 (自由党^[4]→) (新進党^[5]→) (新進党^[6]→) (自由党^[6]→) (民主党^[6]→) 民進党^[7]</p>	<p>財務副大臣 (鳩山内閣)</p> <p>→ 財務大臣</p> <p>● 日本の政治家 野田 佳彦 のだ よしひこ</p>  <p>2025年、有楽町イタリアにて</p> <p>生年月日 1957年5月20日 (68歳)</p> <p>出生地 ● 日本 千葉県船橋市</p> <p>出身校 早稲田大学政治経済学部政治学科 卒業</p> <p>前職 家庭教師 都市ガス点検員 (無所属→) (日本新党→) (新進党→) (民主党→) (民進党→) (無所属→)千葉民主連合→) 立憲民主党 (野田G)</p> <p>「社会保障と税の一体改革」 =三党合意</p> <ul style="list-style-type: none">民主、自民、公明は 2012.6.15 「社会保障と税の一体改革関連法案」を巡る修正で合意消費税率を上げることを合意 現在の 5% → 8% (2014/4) 8% → 10% (2015/10) <p>2012年7月 小沢一郎とその一派が民主党から離党 「国民の生活が第一」という新党を結成</p>
--	---

53

53



54

54

● 日本の政治家
安倍 晋三
あべ しんぞう



内閣広報室より公表された肖像
(2012年 撮影)

生年月日	1954年9月21日
出生地	日本 東京都新宿区
没年月日	2022年7月8日 (67歳没)
死没地	日本 奈良県橿原市 (奈良県立医科大学附属病院)
出身校	成蹊大学法医学部政治学科
前職	神戸製鋼所従業員 安倍晋太郎外務大臣秘書官 ^[1]
所属政党	自由民主党 (安倍派)

3本の矢

金融緩和 (異次元の金融緩和)

- ・2%のインフレ目標の設定
- ・国債などを大量に買い入れ
- ・マイナス金利政策

大胆な財政出動

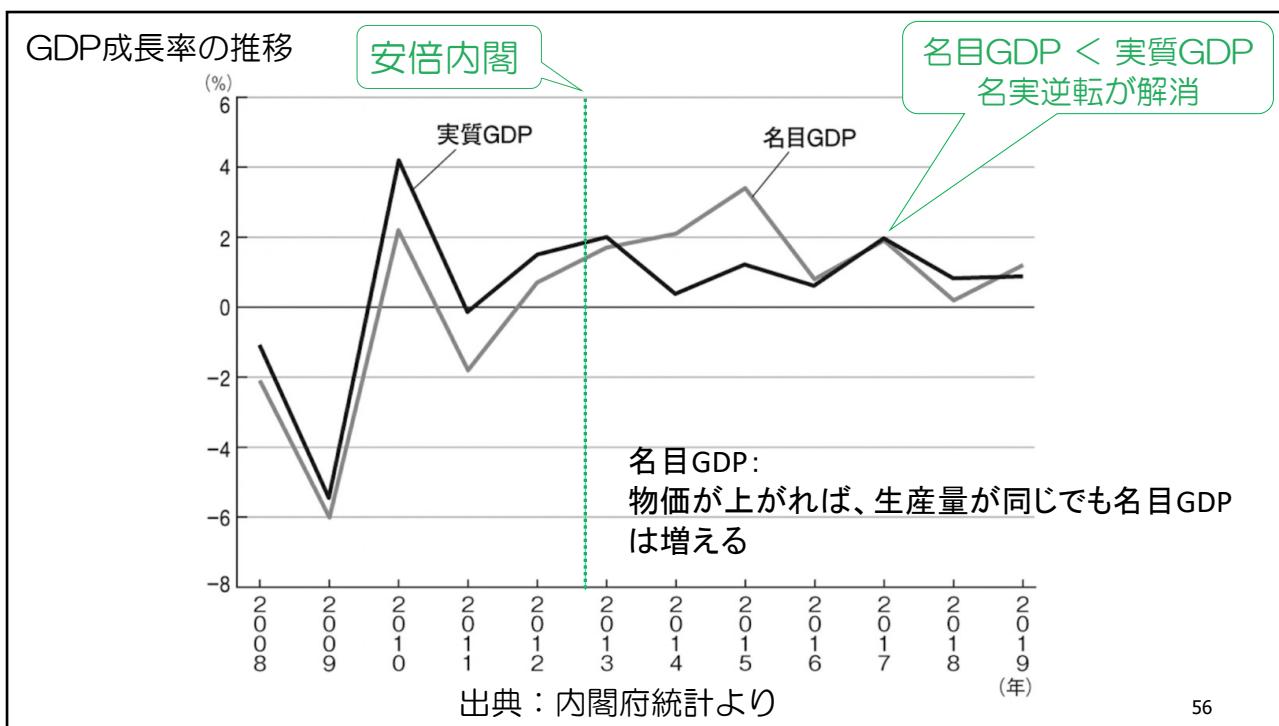
- ・大型補正予算による公共事業の拡大
- ・防災・減災投資
- ・企業支援・家計支援のための景気対策

成長戦略

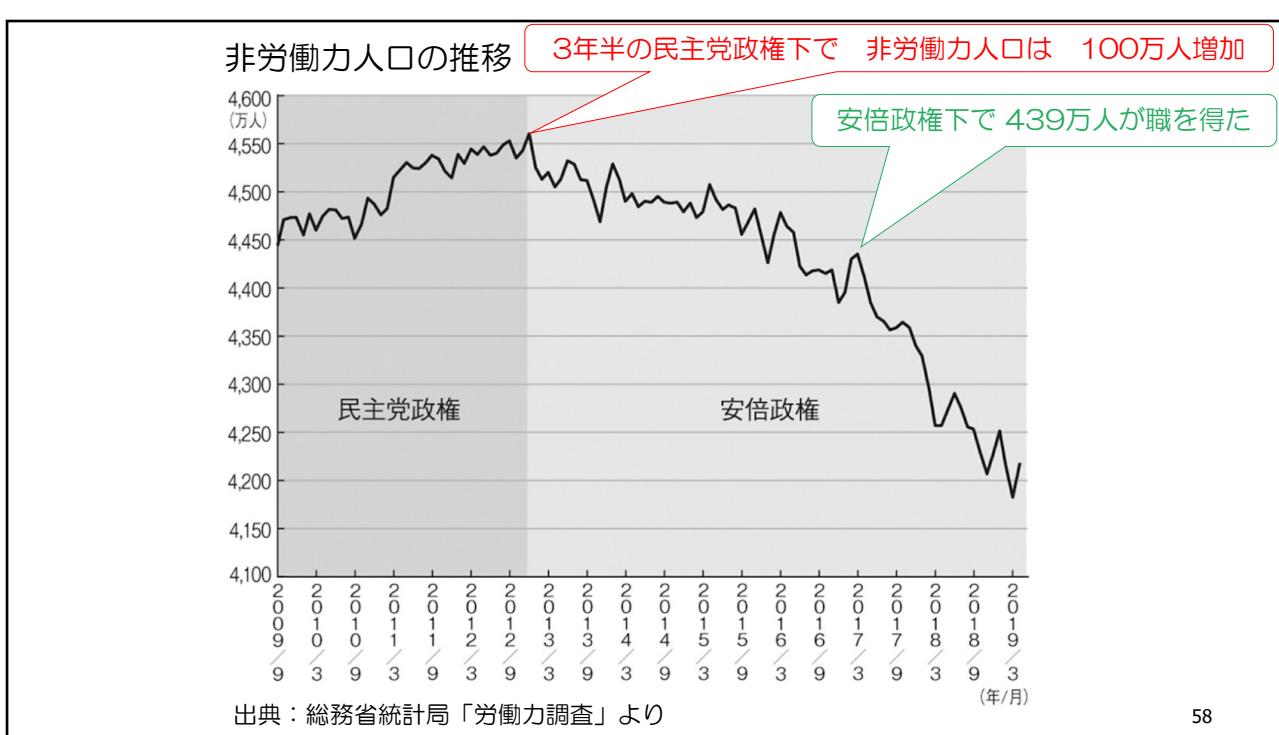
- ・規制改革 (農業、医療、雇用、エネルギーなど)
- ・企業統治改革 (コーポレートガバナンス・コード)
- ・女性活躍推進 (労働力人口を増やす)
- ・TPP推進など貿易自由化
- ・成長市場への投資 (IT、ロボット、観光など)

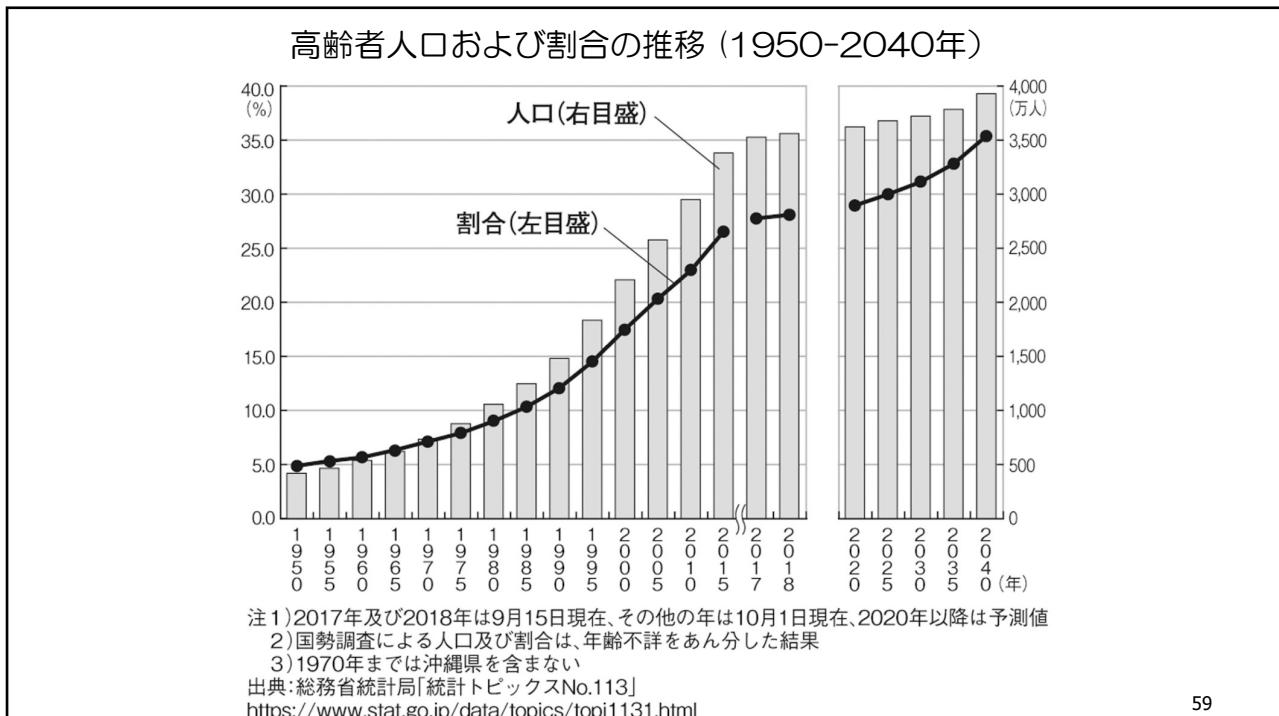
55

55

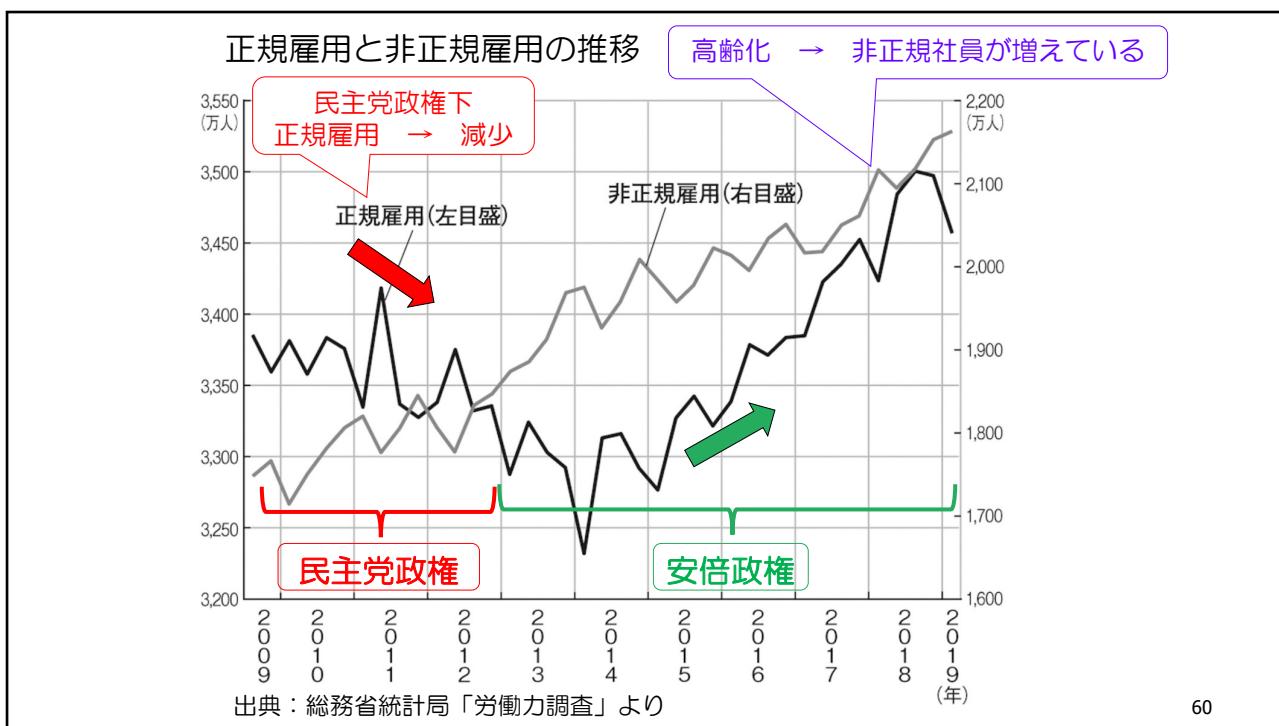


56





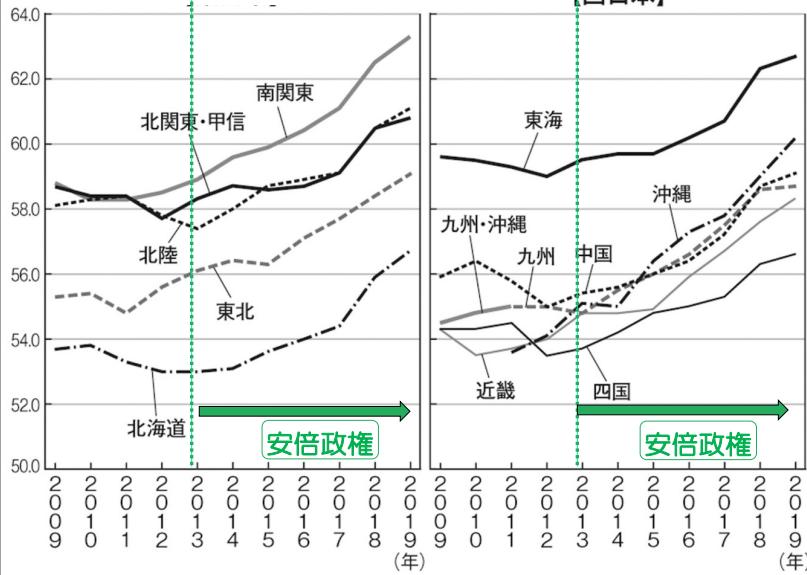
59



60

地域別就業率の推移

【西日本】



どの地域でも終了率は
右肩上がり

↓
地方の雇用による影響があった

注)2011年以前は九州・沖縄は同一のグラフだったが、それ以降は別のグラフとなっている
出典:総務省統計局「労働力調査」2019